

第一種奨学金(海外大学院学位取得型対象)貸与終期訂正願(短縮)

独立行政法人

日本学生支援機構理事長 殿

記入日 (西暦) 年 月 日

私は、独立行政法人日本学生支援機構学資金の貸与期間(終期)の短縮を下記のとおり願います。

つきましては、返還誓約書(兼個人情報取扱いに関する同意書)で確認し、誓約した内容に加えて、貸与期間(終期)の短縮に係る一切の債務に関しても、確認書並びに返還誓約書(兼個人情報取扱いに関する同意書)及び日本学生支援機構諸規定に定める取扱いに従うことを誓約します。

※太枠線内及び必要事項は正確に、もれなく記入し、押印のうえ機構に提出してください。

■奨学生本人記入項目		生年月日	(西暦)	年	月	日	(満 歳)	
奨学生番号		フリガナ						
6	1	0	6					
		氏名 (自署)						印 (サイン不可)
国・地域		学校名			学科・研究科名			

訂正前の貸与終期	2	0		年		月	⇒	正しい貸与終期	2	0		年		月
----------	---	---	--	---	--	---	---	---------	---	---	--	---	--	---

◎貸与終期の訂正を願い出る理由 ※証明書類の提出が必要です。

海外留学支援制度の支給期間が変更となったため。

詳細:

※貸与期間(終期)の短縮に伴い、保証料月額が変更となります。

添付書類 海外留学支援制度の支給期間が短縮されたことが確認できる書類の提出が必須です。

■親権者又は後見人記入項目

(以下は本人が未成年者の場合のみ記入してください。)

上記の者が、現在貸与を受けている奨学金について本申請を行うことに同意します。

親権者 又は 後見人	住所	電話番号	()
	(親権者・後見人) 氏名 (自署)	印 (昭和・平成)	生年月日 年 月 日
	住所	電話番号	()
	(親権者) 氏名 (自署)	印 (昭和・平成)	生年月日 年 月 日

本人が未成年者(20歳未満)の場合には、親権者がそれぞれの欄に自署・押印してください。親権者が連帯保証人の場合も、本人が未成年者であれば必ず自署・押印してください。親権者とは、民法に定める親権者のことで、通常は両親です。両親がいる場合は、必ず二人とも記入してください。いずれかがいない場合は一人が記入し、余白に一人の旨を記入してください。後見人がいる場合は、後見人が自署・押印してください。奨学金申込時の「親権者又は後見人」から変更されている場合は、余白にその旨を記入してください。

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、奨学金貸与業務(返還業務を含む)のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。